

11月1日は「南部町教育の日」 10月と11月は「南部町教育月間」です

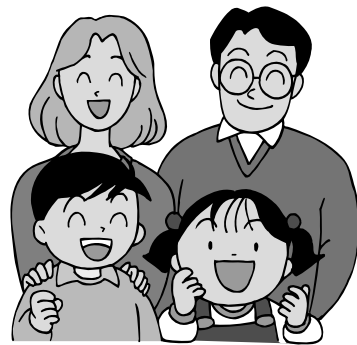
県内で初めての「教育の日」条例が、3月定例議会で可決され、南部町では11月1日を「南部町教育の日」、10月及び11月を「南部町教育月間」と決めました。

これは、町民の皆さんの教育に対する関心や理解を深めていただき、家庭や学校を含めた地域全体が連携して、ふるさとを愛する心豊かな子どもを育てることなどを目指したものです。

南部町教育の日の趣旨

南部町民一人ひとりの教育に対する関心と理解を深め、学校・家庭・地域社会が連携し、ふるさとを愛する心豊かでたくましい子ども達を育成するとともに、生涯にわたって自ら学ぶ人づくりを進め、教育の充実と発展を図るため、南部町教育の日を設ける。

南部町教育の日条例第1条より



この期間を中心に、従来の取り組みの充実を図ると共に、学校や教育委員会、関係機関などが「ふるさと・ふれあい・学びいウォーク（仮称）」や「南部町の教育を考える集い（仮称）」などの催しを行います。ぜひこれらの行事に参加して、南部町の教育をあらためて考えてみませんか。

子どもは、それぞれの家庭の子どもであると同時に、南部町の未来を担う大切な存在です。地域全体で子ども達の心によい種をまき、共に育てていきましょう。

西伯小コミュニティ・スクール 活動のテーマと重点 あったかボランティア募集

西伯小学校コミュニティ・スクール推進委員会は、コミュニティ・スクールのテーマを「あったかい地域、あったかい家庭、あったかい学校」としました。

今年度の活動重点は、学校の経営方針とあわせて「読書」「あいさつ」「働く」です。

子ども達は、周りの大人に声や目をかけてもらうことで、心がとても安定し、小さなことでも褒めてもらうことで、とても自信が付き、やる気ができます。

西伯小学校コミュニティ・スクールでは地域の方に今まで以上に学校や子ども達に関わってもらうことで、「自分の良さを見つけ、人に優しく、社会でたくましく生きる子ども」を育てていきたいと考えています。

あったかボランティア募集

西伯小学校コミュニティ・スクールの推進委員会では、子どもたちのよりよい育ちや、学びの環境づくりを力貸していただける地域の方を募集します。

保護者の方、祖父母の方はもちろん、地域の方ならどなたでも大歓迎です。ぜひお近くの方にも声をかけていただき、たくさんの方に参加いただきますよう、よろしくお願ひします。

ボランティアの種類

登校する児童への声かけ、朝読書での教室での読み聞かせや本の紹介、学校図書室での読み聞かせや図書室の環境づくり、児童と一緒に掃除し掃除方法の指導を行う、草取りなど

お問い合わせ先

西伯小学校
TEL 66・2215

地域に開かれた、信頼される学校に

西伯小学校コミュニティ・スクールは今